

診療時間と予約

予約・お問い合わせは

TEL : 03-5411-3555

(月～土 9:30～18:00、日祝休)

北青山 D.CLINIC は原則予約制です。

【予約方法】

お電話 (03-5411-3555) または 公式サイトフォームメールより

「お名前」「生年月日」「受診内容」「受診希望日時」「電話番号」

をお伝え下さい。

その他、不明な点などございましたら何なりとご質問下さい。

クリニックサイト
から診療予約申込



クリニック
総合サイト
dsurgery.com



北青山D.CLINIC

〒150 - 0001

東京都渋谷区神宮前 3-7-10 ARK WISE BLDG.

2000 年 東京都渋谷区神宮前（最寄り駅：外苑前、表参道）に設立

・血管外科 腫瘍外科 脳神経外科 消化器外科 循環器内科 消化器内科
呼吸器内科 婦人科 皮膚科 形成外科 各専門医が在籍

・先進的な診療を提供

日帰り手術：下肢静脈瘤 鼠経ヘルニア 椎間板ヘルニア 大腸ポリープ

癌治療 : 遺伝子治療 (CDC6 RNAi 療法)

再生医療 : 幹細胞療法

予防医療 : 無痛内視鏡検査 人間ドック 臓器がんドック エイジングケア

アクセス



【最寄り駅 / アクセス】

・東京メトロ 表参道駅
(銀座線・半蔵門線・千代田線)

A2 出口から徒歩 7 分

・東京メトロ 外苑前駅 (銀座線)

3 番出口から徒歩 5 分

【MAPCODE】 611 030*84



20230401



診療案内

診療内容と担当医師のご紹介

院長 阿保 義久 Yoshihisa Abo

東京大学医学部医学科 卒業（1993 年）
東京大学医学部附属病院 第一外科（1993 年）
虎ノ門病院 麻酔科（1993 年）
東京都教職員互助会三楽病院 外科（1994 年）
東京大学医学部附属病院 血管外科・腫瘍外科（1997 年）
北青山 D.CLINIC 院長（2000 年～現在）
医療法人 DAP 理事長（2004 年～現在）
東京大学医学部 腫瘍外科・血管外科 非常勤講師（2010 年～2020 年）



Day surgery,
Daily Health care,
Dermatology



北青山D.CLINIC の'D'は、Day surgery（日帰り手術）、Daily Health care（予防医療）、Dermatology（エイジングケア）の3つを象徴しています。最新の設備と最先端の医療技術により、多分野にわたる医療を包括的にかつハイレベルで実現する21世紀型パーソナル総合医療クリニックとして2000年に開設されました。

ソフト（医療情報・技術）、ハード（医療機器・設備）の両面で質・量ともに十分な医療は先端病院や大学病院のみで提供されるのではなく、高品質で先端的な医療を皆様が日常的に享受できる環境と体制をこれからの医療機関は整えるべきという考えに基づいています。

東京大学、慶應義塾大学で医学を学び、その附属病院、関連病院で診療と研究に従事していた当時30代前半の医師達がこの思いに共感し、北青山D.CLINICが誕生しました。開設時の主軸スタッフは現在も継続して診療を提供しています。

私たちは、下肢静脈瘤や椎間板ヘルニアなど本来入院加療が必要な疾患に対する日帰り手術をはじめ、根治が可能な段階で早期発見するための人間ドック・内視鏡検査、病気をつくらずに健康を維持するための予防医療、そして生活の質を高めるエイジングケア医療や美容皮膚科領域までも対応する新しい医療形態を提唱した総合クリニックとして日々進化することを目指しています。

「医療にイノベーションを」を合言葉に、革新的医療である「がん遺伝子治療（CDC6 RNAi）」、「再生医療（幹細胞療法）」への取り組みも既に始動しています。

今後も皆様のニーズに応えられるよう尽力する所存ですので引き続きよろしくお願い申し上げます。



Contents

01 再生医療	P4-5	06 下肢静脈瘤	P14-15
02 がん遺伝子治療	P6-7	07 ハンドベイン	P16-17
03 人間ドック（総合）	P8-9	08 椎間板ヘルニア	P18-19
04 人間ドック（部位別） リキッドバイオプシー	P10-11	09 エイジングケア医療	P20-21
05 内視鏡検査	P12-13	10 医師紹介	P22-23



再生医療 Regenerative Medicine

再生能力のある自己由来細胞を用いた
難病治療・若返り医療

治療の特徴

01 標準的医療では対応できない 機能低下や障害の改善が期待できる

難病治療、若返り医療、予防医療・早期治療として
多くの方々に活用して頂けるよう配慮しています。



【再生医療の適応疾患】

- | | |
|--------------------|--------------------------|
| 1. 加齢に伴う身体的生理的機能低下 | 9. 慢性腎臓病 |
| 2. スポーツ外傷等による運動器障害 | 10. 肝硬変、肝線維症
などの肝機能障害 |
| 3. 動脈硬化症（心筋梗塞、脳卒中） | 11. 炎症性腸疾患 |
| 4. 慢性疼痛 | 12. 動脈瘤 |
| 5. 認知機能障害 | 13. 糖尿病 |
| 6. 神経変性疾患 | 14. 不妊症 |
| 7. 慢性肺疾患（慢性呼吸障害） | 15. 脱毛症 |
| 8. 心不全 | |

02 再生能力をもつ自身の幹細胞を用いるので 安全で倫理上の問題がない

当院では「脂肪由来の組織幹細胞」を用いた再生医療を行っています。腹部の皮下脂肪などに含まれる幹細胞で

- 身体から採取しやすい
- 治療応用がしやすい
(増殖能が強く、増殖に伴う老化の影響などが少ない)
- 自己由来の脂肪幹細胞のため拒絶反応がなく安全性が高い
- ES細胞のような倫理的な問題がない
などの特徴があります。

治療にあたっては、患者さんの腹部などから米粒大の脂肪組織を採取して、CPCで幹細胞を分離・培養し、体内へ投与します。点滴や注射の他、治療内容によって動脈カテーテル、髄腔内投与するため、体への負担が少なく、日帰りで治療を行うことが可能です。

03 iPS細胞やES細胞を用いた治療で 懸念される腫瘍化のリスクがない

iPS細胞やES細胞は、体のどのような細胞でも作り出すことができる多能性幹細胞ですが、腫瘍化の課題が完全に解決されていません。

04 18歳以上で感染症（HIV、HCV、HBV、HTLV、梅毒など） の無い方であれば治療が可能

自己由来幹細胞を用いた再生医療

「再生医療」は、ヒトのもつ自己再生能力を医療に応用した先進技術で昨今の医療において最も注目される治療技術の1つです。

当院の提供している自己由来の幹細胞を用いた再生医療（間葉系幹細胞療法）では、患者さんご自身の脂肪組織から採取・培養した「幹細胞」で組織や臓器の修復や再生を目指します。ご自身の幹細胞を用いるため、薬物治療では避けられない副作用がなく、体へのダメージもほとんどありません。

当院は15カテゴリで再生医療の治療提供計画を受理されており、難病治療、若返り医療、予防医療・早期治療として多くの方々に活用して頂けるよう配慮しています。

再生医療を提供するには

日本における再生医療の提供は、現在「再生医療等安全性確保法」で管理され、幹細胞を用いた再生医療を提供するには、以下の手順が求められます。

- ①「第二種再生医療等提供計画」の策定
- ②上記の妥当性や安全性などに関して「特定認定再生医療等委員会」での審議及び承認。
- ③厚生労働省に治療計画を提出
- ④厚生労働省の審査、受理
- ⑤再生医療等提供機関として一般に公開

当院は、以上の手順に従い、国内有数（※右01参照）の「第二種再生医療等提供計画」を受理され「脂肪由来間葉系幹細胞療法」を行っています。



再生医療提供計画
受理医療機関一覧
(厚生省サイト)

①初診

カウンセリングと治療の説明を行います。

十分にご検討頂いた上で治療を希望される方には同意書の記入と適応及び症状評価のための諸検査（採血他）を行います。

②脂肪採取

局所麻酔下で、腹部周囲から米粒2個ほどの脂肪を採取します。（数mm切開要）

③細胞培養

採取した脂肪組織は当院併設のCPC（細胞培養加工室）の安全キャビネット内で分離培養し培地で相当数に培養増殖します。4～6週間を要します。

CPC（細胞培養室）併設
最適な間葉系幹細胞の分離・培養・増殖を行うため、CPC（細胞培養加工室）をクリニック内に併設。培養した細胞は-160℃で冷凍保管、反復治療への応用が可能です。

④投与

静脈点滴、経動脈カテーテル投与、髄腔内投与、局所注射などで溶液状のものを体内に投与します。

治療内容にあわせた投与方法
局所注射や静脈点滴投与だけでなく、肺梗塞のリスクを回避できるカテーテルを用いた動脈を介しての投与、難治性の神経変性疾患への治療効果を高める送達法として期待される髄腔内投与も行ってあります。

幹細胞療法のメカニズム

幹細胞を体内に投与
→幹細胞から生理活性物質である様々なサイトカインが分泌
→種々のサイトカインが抗炎症・抗酸化・免疫調整効果を発揮
→幹細胞が組織や臓器を構成するのに必要な細胞に分化
→損傷した組織の修復、劣化した機能の改善が惹起される

【幹細胞の持つ現象・効果】
① ホーミング効果（修復が必要な組織からSOS信号が発せられる。それに呼応して幹細胞がレスキュー部隊として働く。）
② パラクライン効果（細胞からの分泌物が直接拡散等により近隣の細胞に作用。）

⑤経過観察

培養細胞は-160℃で冷凍保管されます。冷凍保管細胞を用いて、継続することも可能です。

【再生医療症例】60代男性 認知機能障害（レビー小体型認知症）

物忘れ、睡眠障害で大学病院を受診したところ、レビー小体型の認知症疑いと診断され、認知症薬で対応したものの、徐々に認知機能が悪化しているので、再生医療を受けることを決意された症例です。幹細胞投与2回、1カ月後にはMMSE試験（認知機能テスト）のスコアも大幅に改善し、悪夢を見る症状も無くなりました。ただ、様々な認知機能の低下に関してはまだ満足いく回復が十分いられていないので、その後6回投与を継続されています。

【再生医療症例】80代女性 動脈硬化（肘の慢性疼痛もあり）

右膝の関節痛に対して再生医療を希望されて受診。諸検査により動脈硬化も診断されました。最初の2回の投与で、動脈硬化の指標（頸動脈のプラーク厚）が改善、その後3回の治療を実施し、右膝の疼痛もほぼ消失しました。一時は杖歩行になるかと心配されたほどの、臀部から膝、さらには両下腿の神経痛のような痛みも無くなり、日常生活や庭仕事などがストレスなくこなせてすこぶる快調とのことでした。

再生医療の基礎からその現状と課題について、当院の院長が解説した動画です。

①再生医療とは
(10:21)

②幹細胞とは
(10:15)

③間葉系幹細胞療法
メカニズム・特徴
(7:50)

⑤安全性と
治療適応
(11:27)

⑥治療成績
期待と課題
(19:38)

再生医療
Q&A
(17:31)

再生医療の
効果を高める
ポイント
(11:20)

プロスポーツ
選手の方々へ
再生医療のす
すめ (24:05)

再生医療
まとめ
(18:05)



がん遺伝子治療

Cancer Gene Therapy

がん細胞の遺伝子異常を
RNA干渉で消滅させる先端医療



がん遺伝子治療 (CDC6RNAi療法)とは

細胞の設計図である遺伝子の異常が
複数積み重なってがん細胞が発生します。遺伝子の突
然変異によるがん細胞の増殖を抑制し、がん細胞を不
活化する複数の遺伝子を投与する治療です。



がん遺伝子治療のメカニズム

がん細胞の 遺伝子異常

遺伝子の突然変異により
①がん遺伝子の異常増生
②がん抑制遺伝子の
不活化が発生している

がん遺伝子治療

- (1) RNA干渉により
異常増生したがん遺伝子
の働きを抑える
- (2) 複数の正常な
がん抑制遺伝子を送達

北青山D.CLINICのがん遺伝子治療

2009年から、進行・末期がんの患者さんを対象に提供
を開始、現在では2000件以上の治療実績があります。
標準治療である手術、化学療法、放射線治療や、免疫
療法などと併用することも可能です。実際に、標準治
療との併用により相乗効果が得られ治療成績が大きく
改善することをしばしば経験しています。このことか
ら、がん細胞の数が極めて少ないうちに(画像検査に検
出されるずっと前の段階で)がんを超早期に掃討する予
防的治療としても意義があると考えています。

【治療費用(薬剤使用量)】	
5単位	302,500円(税込)
10単位	467,500円(税込)
20単位	797,500円(税込)

治療の特徴

01 副作用がほとんどなく、 治療に伴う体への負担が非常に小さい。

がんの存在場所によって、送達経路は、点滴、局所注射、経カテー
テル的投与、経内視鏡的投与、胸腔内注射、腹腔内注射などと
なりますが、基本的には病変完全に薬剤を送達していきます。
この治療法では正常細胞にダメージを与えないため、大きな副
作用がありません。点滴や局所注射などで実施でき、体に大き
な負担がかからず、日帰り治療で行います。

02 他のがん治療に干渉しないので、 様々ながん治療と併用できる。

標準治療である手術、化学療法、放射線治療や、免疫療法など
と併用することも可能です。
◆ 標準治療のみではコントロールが難しい例
「担当医から有効な治療法がないと伝えられたが、仕事や日常
生活の自立がまだ可能な状態なので、諦めずに効果が期待で
きる何らかの治療を受けたい。」
◆ 標準治療と併用して治療効果をより高めたい例
「現在、化学療法や放射線加療中だが、さらに付加価値のある
治療を付加することで、治療効果を高めたい。」

03 手術や化学療法を補完して、 がんを乗り越えることを目指せる。

標準治療である手術、化学療法、放射線治療や、免疫療法など
と併用を希望される症例は多くあります。実際に、標準治療と
の併用により相乗効果が得られ治療成績が大きく改善すること
をしばしば経験しています。

04 がん発生を抑える予防治療としても 期待できる。

副作用がほとんどなく、がん発生をおさえる効果も望めること
から、がん闘病中の方だけでなく、再発・発症予防としても提
供しています。
◆ がんの再発を予防したい(標準治療後のがん再発予防)
◆ がん発症予防をしたい(前がん状態が疑われる/親族にがん
発症者が多い/不規則で不健康な生活習慣など、がんの発病リス
クが気になる)

①初診

症状や経過を確認し
治療方針を決定します。

十分にご検討頂いた上で
治療を希望される方には
同意書の記入と血液検査
等を行います。

②投与

局所注射・点滴などによる投与を行います。
※例えば10時頃来院していただき、
12時～14時頃には終了します。

病期や病変の存在範囲によって、必要な薬剤の量が異なります。
末期がんの方に対して1回で使用する薬剤の量は5～20Uが一般的
です。1週間に1～2回の頻度で治療を実施し、治療効果を確認しな
がら投与を繰り返します。



《治療後の経過例》

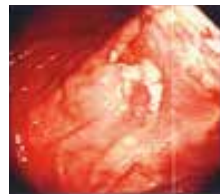
例)ステージ4のスキルス胃がんで腸閉
塞、食欲不振で治療を開始した方の例

2カ月で60U投与をしたところ症状が完全
に回復し、病気の進行が止まりました。
その後3～6か月に1回の頻度で10Uの投
与を継続しています。病的な症状は全く
なく日常を送られています。

【がん遺伝子治療症例】 50代男性 スキルス胃がん

学会で発表されたスキルス胃がん完治の症例報告です。末期のスキルス胃
がん標準治療では手の施しようがないということで、当院のがん遺伝子
治療にたどり着きました。2016年4月時点でかつて末期がんだったこの患
者さんは、もうすでに8年ご生存されておられるばかりか、再発や転移も
なく、社会復帰をされ元気に活躍されています。

【治療の流れ】
2006年4月10日に、第1回目の治療(がん病巣周辺への局所注射により、
CDC6RNAiを、ウイルスベクターに乗せて送達。)
同年4月10日から24日までの2週間に4回注射。わずか2週間、4回
の注射で、スキルス胃がんが、驚異的に改善。
同年6月5日、さらに4回(計8回)注射。がん病巣が肉眼的には見えな
いほどに消滅。



【がん遺伝子治療症例】 40代女性 乳がん

47歳の乳がんの患者様の
経過MRI写真です。
治療前、治療開始6ヶ月
後、1年後のMRI写真で
すが、がんが徐々に縮小
しているのがわかります。
現在は、数か月に1回の
ペースで通院し遺伝子治
療を継続しています。



写真中央に淡く白く
染まっているのが
がんです。



治療後6ヶ月で
白い部分が小さく
なっています。



1年後には
顕著な縮小傾向が認め
られました。



完全に消失してはいませ
んが徐々に縮小し、大き
くなることはありません。



日本のがん治療の現状から当院での治療内容・症例など、当院の院長が解説した動画です。



②これからのがん治療
期待と課題(11:34)



③がん遺伝子治療
(5:26)



④尊厳あるがん治療
CDC6RNAi治療
(15:13)



⑤CDC6RNAiの症例
(14:23)



⑥CDC6RNAi治療
実績・展望
(19:34)



がん遺伝子治療
(RNA干渉療法)
実際の症例
(31:02)



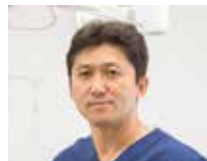
がん予防として
遺伝子治療
(16:54)



遺伝子治療は
なぜ必要なのか
(21:15)



がん遺伝子治療
のメカニズム
(10:20)



総合人間ドック

Full medical checkup

臨床経験豊富な医師が直接担当する精度の高い人間ドック

人間ドックの特徴

01



経験豊富な 医師陣

がんセンター、東京大学医学部附属病院等で豊富な臨床経験を積んだ各専門医が検査を直接担当します。

02



体への負担が少ない 人間ドック

無痛の内視鏡検査、胃と大腸の検査を同日行う（プレミアムドック）など、体への負担が少なく、効率的に高精度の検査を実施いたします。

03



早期発見のために厳選した 検査内容

臨床経験豊富な医師が直接行うエコー検査や内視鏡検査は、根治治療が可能な早期発見のために非常に有効です。被ばくなどの検査負担を最小限にできるよう、必要に応じて、CT/MRI 検査をカスタマイズしています。

04



早期発見を目指す 先端検査

EUS を使用した膵臓がんドック、リキッドバイオプシーなど先端的な検査も選択でき、極めて早期、前がん状態での発見を目指します。がんや認知症に対応した予防医療もご提案しています。

早期発見のために 有効な人間ドックを

人間ドックは全ての医療機関で統一されたものではなく、内容も費用も各医療機関によって異なります。検査時間が長く高額なドックが必ずしも精密で高度であるわけではありません。人間ドックの有効性は、検査内容と医療スタッフの技術レベルによって決まります。



北青山D.CLINICの人間ドック

2000年の開業以来「高い技術力で質の高い検査を、できるだけ短時間で必要十分に実施できる」ことを目指して、人間ドックの検査プランを構築してきました。当院には、がんセンター、東京大学医学部附属病院等で修練を積んだ、経験豊富な脳外科・循環器内科・消化器内科・血管外科の各専門医が配備されており、直接検査を担当しています。

人間ドックを受けたにもかかわらず、命に関わる疾患の発見ができなかった」という事態を発生させないよう、細心の注意を払って、がん・心血管障害・脳卒中等死因の大部分を占める疾患の早期発見に全力を注いでおります。

総合ドックは、重大疾患の早期発見のためのスクリーニングとして定期的に受診される方も多く、総合ドック、総合ドックに全腫瘍マーカー検査をプラスしたプレミアム総合ドック、さらに大腸内視鏡検査も含まれたプラチナ総合ドックがございます。総合ドックに併せて、例えば頭部の MRI/MRA など、CT/MRI を追加したカスタマイズプランも可能です。

総合ドック 107,800円

がん、心筋梗塞、脳梗塞の早期発見、予防を主眼とした総合ドック。全身のスクリーニングとしてお勧めです。

検査項目

- 身体計測 ●尿検査
- 一般血液検査 ●感染症検査
- 便潜血検査 ●喀痰検査

- 免疫機能検査（NK細胞活性）
- 動脈硬化（心筋梗塞・脳梗塞発症）リスク検査
- 各種ホルモン検査（甲状腺ホルモン、性ホルモン、成長ホルモン、DHEA）
- 抗酸化力・酸化ストレス度検査

- 心電図
心臓の状態把握、不整脈診断。
- 動脈硬化度検査（CAVI検査）
両腕・両足首の血圧と脈波を調べ、動脈の硬さを表すCAVI、足の血行障害を表すABI、血管年齢動脈硬化度を測定。
- 胸部レントゲン
心臓血管病、肺がんの診断が可能。
- 呼吸機能検査（スパイログラム）
肺活量1秒率などの肺機能を測定。
- 腹部超音波検査 肝臓・胆のう・膵臓・脾臓・腎臓などの臓器に異常がないか調べます。
- 頸動脈超音波検査 首の血管壁を観察して動脈硬化の評価をします。脳梗塞や心筋梗塞の原因となるプラークの有無を調べます。
- 乳腺エコー検査・マンモグラフィー（女性のみ）

- 上部消化管内視鏡検査

プレミアム総合ドック 162,800円

「総合スタンダードドック」に、がん発見の補助として「腫瘍マーカーのフルスクリーニング検査」を加えています。

総合ドック

+

全腫瘍マーカー検査



- AFP定量・・・肝臓
- CEA・・・大腸、すい臓、胃、肺、乳
- PIVKA-II・・・肝臓
- エラスターゼ・・・すい臓
- CA19-9・・・すい臓
- DUPAN-2・・・すい臓
- CA125・・・卵巣、すい臓、肺、乳
- CA15-3・・・乳
- SCC・・・子宮、肺、頭頸部、食道
- シフラ・・・肺
- NSE・・・肺、甲状腺
- NCC-ST-439・・・すい臓、乳、大腸
- SLX・・・肺、卵巣、すい臓
- STN・・・卵巣、子宮、胃、大腸、すい臓
- Pro-GRP・・・肺
- 高感度PSA・・・前立腺
- βHCG・・・子宮、卵巣
- 抗p53抗体・・・食道を始めた早期がん

プラチナ総合ドック 251,900円

「プレミアムドック」に胃・大腸の内視鏡検査を連続して行う「消化器がんドック」を加えたフルスペックの総合ドックです。

プレミアム 総合ドック

+

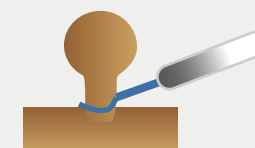
消化器がんドック



消化器がんのスクリーニングに特化し、上部と下部の内視鏡検査を連続して行います。

検査項目

- 上部消化管内視鏡検査
- 下部消化管内視鏡検査
- 切除可能な早期がん、ポリープの切除



下部の内視鏡検査

切除可能な早期がん、ポリープの切除も行います。ポリープ切除は内視鏡で病変を確認し、スネア（電気を通す針金のようなもの）で病変の根元を絞り上げて焼灼します。通常、痛みはありません。

- 腹部超音波検査
- 消化器系がん腫瘍マーカー検査

再生医療

がん遺伝子治療

人間ドック
総合・部位別

内視鏡検査

下肢静脈瘤

ハンドベイン

椎間板ヘルニア

エイジングケア

医師紹介

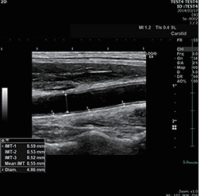
部位別ドック/リキッドバイオプシー

Medical checkup / Liquid biopsy

※各ドックには、一般血液検査と感染症検査が含まれています。

頸動脈超音波（エコー）検査

心臓と脳をつなぐ頸動脈にプラークや狭窄など、動脈硬化性変化が発生していないかをチェックします。ベッドに仰向けになり、首にゼリヤーを塗って超音波のプロープをあてて検査します。痛みはなく、所要時間は15分程度です。



内膜中膜複合体の厚さが1.0mmを超えると動脈硬化の可能性

動脈硬化度検査（CAVI 検査）

脈波速度（※1）と手足の血圧（※2）を測定し、末末梢血管のつまり具合と動脈の硬さを測定します。



※1 脈波速度 心臓が収縮し動脈血が送り出されときの脈波速度は、血管が硬くてしなやかさが失われている人ほど速くなります。
※2 手足の血圧 上腕と足首の血圧の比を測定することにより、血管の狭窄の状態がわかります。通常は、足首の血圧は上腕よりもやや高いものですが、その数値が逆になっている場合は動脈硬化による血管の狭窄が疑われます。

心血管ドック 55,000円

がんと並ぶ成人の死因が、「心筋梗塞」「狭心症」といった虚血性心疾患です。心臓弁膜症や心筋症など他の心臓疾患のスクリーニングもあわせて行うことが出来ます。

検査項目

- 身体計測（身長・体重・体脂肪率）
- 尿検査
- 血圧測定
- 頸動脈超音波検査
- 動脈硬化度検査（CAVI検査）
- 心エコー検査
- 安静時心電図検査
- フリーラジカル分析
- 胸部X線検査

【オプション】24時間心電図検査 16,500円

婦人科ドック 27,500円

膣炎、子宮筋腫、性感染症（カンジタ性膣炎・クラミジア感染症）、子宮がん、子宮内膜症、卵巣腫瘍、月経異常、月経困難症、不妊症など婦人科疾患の早期発見を目指して「婦人科ドック」「ブライダルドック」「更年期ドック」をご用意しております。検査は女性医師が担当します。

検査項目

- 子宮頸がん細胞診
- 経膣超音波検査
- 血液検査（血算、腫瘍マーカー：CA19-9、CA125）

【オプション】子宮体ガン検診 5,500円

全腫瘍マーカー 55,000円

全身のがんの腫瘍マーカーを検査します。

検査項目

AFP定量・・・肝臓がん

CEA・・・大腸、胃、肺、乳がん

PIVKA-II・・・肝臓がん

エラスターゼ・・・すい臓がん

CA19-9・・・すい臓がん

DUPAN-2・・・すい臓がん

CA125・・・卵巣、すい臓、肺、乳がん

CA15-3・・・乳がん

SCC・・・子宮、肺、頭頸部、食道がん

シフラ・・・肺がん

NSE・・・肺、甲状腺がん

NCC-ST-439・・・すい臓、乳、大腸がん

SLX・・・肺、卵巣、すい臓がん

STN・・・卵巣、子宮、胃、大腸、すい臓がん

Pro-GRP・・・肺がん

高感度PSA・・・前立腺がん

βHCG・・・子宮、卵巣がん

抗p53抗体・・・食道ガンを始めた早期がん

脳ドック 66,000円

脳ドック（AI併用） 99,000円

三大成人病の一つである脳卒中は、依然として治療困難な疾患の一つです。当院では、脳血管の状態を反映する頸動脈のエコー検査や、脳MRI・MRA検査などを準備しております。

検査項目

- 身体計測
- 視力検査
- 聴力検査
- 血圧測定
- 尿検査
- 血液検査
- 脳MRI・MRA（VSRAD含）検査 【オプション】AI解析33,000円

※AI 併用オプション 脳ドックの検査項目に追加して①AI による海馬（記憶中枢）の解析②AI 認知心理テストを行う AI 併用オプションは、脳卒中予防、認知症や脳の老化が心配な方にお勧めします。早期の軽度認知機能障害の検出も期待できますので、40～50代の早い段階からでも認知機能・脳形態をチェックし予防策を講じることが大切です。

動脈硬化ドック 33,000円

動脈硬化は、病気が発症する前に防ぐことがもっとも必要な疾患といえます。血管の硬さ、血管の厚さ、血液のさらさら度、そして血液検査によって正確に評価します。

検査項目

- 血圧測定
- 抗酸化力・酸化ストレス度検査
- 頸動脈超音波検査
- 動脈硬化度検査（CAVI検査）

乳腺ドック（乳がん検診） 27,500円

自覚症状がある場合だけでなく、無症状の段階で検査を受けることも可能（乳がん検診）です。女性の罹患率の1位は乳がんです。症状が出現する前の早期発見は、乳がん患者さんを救う重要な手段といえます。

検査項目

- マンモグラフィー
- 乳腺超音波検査
- 血液検査（腫瘍マーカー：CEA1、CA15-3）

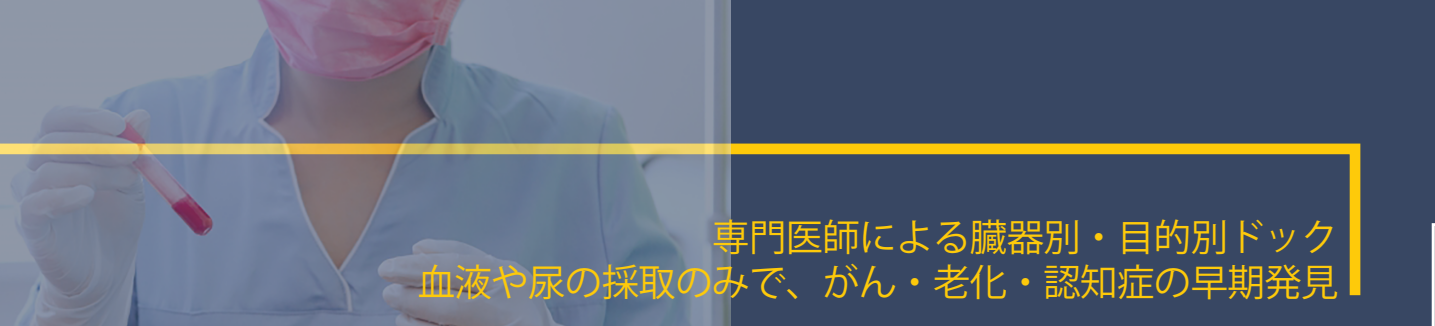
エイジングケアドック 88,000円

（旧アンチエイジングドック）

血管年齢、ホルモン年齢、骨年齢などを測定し、患者様の老化度（加齢度）を客観的に評価いたします。

検査項目

- 血液検査（各種ホルモン量・一般血液検査・各種ビタミン・腫瘍マーカー）
- 頸動脈超音波検査
- 動脈硬化度検査（CAVI検査）
- 呼吸機能検査
- 骨密度検査
- 抗酸化力・酸化ストレス度検査
- 免疫機能検査（NK細胞活性）



専門医師による臓器別・目的別ドック
血液や尿の採取のみで、がん・老化・認知症の早期発見

消化器がんドック 132,000円

消化器がんのスクリーニング

上部と下部の内視鏡検査を同日に実施します。検査を受ける時間が中々取れないので短時間で検査を受けたいという方におすすめです。消化器がんのスクリーニングに特化し、消化器系腫瘍マーカー、胃がんの原因となるピロリ菌検査も同時に実施します。内視鏡検査時に切除可能な早期がん、ポリープの切除も行います。

検査項目

- 上部下部消化管内視鏡検査
- 腹部超音波検査
- 切除可能な早期がん、ポリープの切除※1
- 消化器系がん腫瘍マーカー検査※2
- 感染症（HB HCV ピロリ菌 梅毒 HIV）検査

小さなポリープ 大きなポリープ 早期大腸がん 進行大腸がん

膵臓がんドック 77,000円

先端医療機器EUSによる早期発見を

膵臓がんは、発見するのが難しく、進行速度が極めて速い、最も難治度の高いがんです。発見が早ければ根治の可能性がありますが、膵臓がんは一般的なドックや検査では早期発見できないことが殆どです。そこで当院では、膵臓がんの早期発見を目指して、膵臓がん発見に必要な不可欠な先端医療技術EUS(超音波内視鏡)検査を駆使した先進的な「膵臓がんドック」を提供しています。この膵臓がんドックによって、これまで早期発見が難しく難治がんの代表だった膵臓がん根治への可能性が高まります。

検査項目

- EUS（超音波内視鏡検査）
- 血液検査（腫瘍マーカー、膵酵素検査）



リキッドバイオプシー（liquid biopsy）

自分の体質や遺伝的な疾患の発症リスクを把握。

体質遺伝子（SNP）	主要疾患（がん・認知症・動脈硬化など）の先天的なりやすさ	220,000円
食道・咽頭部がんリスク遺伝子（SNP）	食道癌、頭頸部癌の発症リスク	33,000円
がんリスク遺伝子（DNA/RNA）	遺伝子変異や異常遺伝子の発現の度合いを調べて、がん化(前がん状態)やがん発生のリスクを評価。	275,000円

画像検査で検出できない極めて早期の段階で病変を発見しうる。
内視鏡、画像検査（PET・CT・MRI）や既存の腫瘍マーカーに比べ、極めて早期にがんの発見が期待されます。

消化器がんRNA	（胃・大腸・膵臓・胆道）	165,000円
消化器がんRNA	（胃・大腸・膵臓・食道）	85,800円
3大がんRNA	（胃・肺・大腸）	81,400円
女性がんRNA	（卵巣・乳房）	74,800円
男性5種がんRNA	（肺・胃・大腸・膵臓・食道）	99,000円
女性7種がんRNA	（卵巣・乳房・肺・胃・大腸・膵臓・食道）	99,000円
卵巣がんRNA		59,400円
乳房がんRNA		59,400円
肺がんRNA		59,400円
胃がんRNA		59,400円
大腸がんRNA		59,400円
膵臓がんRNA		59,400円
食道がんRNA		59,400円
乳がんRNA		35,200円

検査方法の表示

内視鏡や針により腫瘍組織を採取する従来の生検（biopsy）に代えて、血液などの体液サンプルを使って診断や治療効果予測を行う新しい技術です。患者さんへの負担が小さく、（採血や尿検査等のみ）病変のゲノム情報を俯瞰的にリアルタイムに掌握できます。

細胞の老化、未病状態を調べる。

テロメア	細胞老化の指標となるテロメア強度・疲労度を測定	テロメア・Gテール測定 66,000円
		Gテール測定のみ 33,000円

認知症が始まっていないか確認する。

認知症MCI	軽度認知症障害（MCI）を発見、認知症予防に	37,400円
--------	------------------------	---------

内視鏡検査 Endoscopy

苦痛のない内視鏡検査



ストレスのない 内視鏡検査を

胃カメラなどの内視鏡検査で

「死ぬ思いをした」「二度と受けたくない」という方々にも「北青山D.CLINICの検査ならば毎年受けてもよい」と言ってもらえるような苦痛のない内視鏡検査を目指しています。



消化管内視鏡検査を定期的に受けることで、根治できるレベルでがんを早期発見することが可能となります。内視鏡検査のレベルは国際的にも日本がトップです。どうぞ安心して、当院の苦痛のない内視鏡検査を受診ください。

北青山D.CLINICの内視鏡検査

当院では2000年の開院以来、内視鏡医の高い技術と共に、日帰り手術に応用している麻酔法を導入し、苦痛のない胃カメラ・大腸カメラ検査を実施しています。

胃カメラ検査では、当院では静脈麻酔だけで鎮静が可能です。喉への局所麻酔による苦痛や吐き気を催す心配がありません。

大腸検査では、ひだの裏に隠れたポリープを見落とさないために腸管をガスで拡張させます。単なる空気ではなく炭酸ガスを使用することで、検査後の苦痛が軽減しました。

内視鏡検査の特徴

01 苦痛のない 内視鏡検査を実現

胃カメラ、大腸カメラ検査を受けるすべての患者様に鎮静剤を用いた静脈麻酔を実施します。

02 最先端の 内視鏡機器 を整備

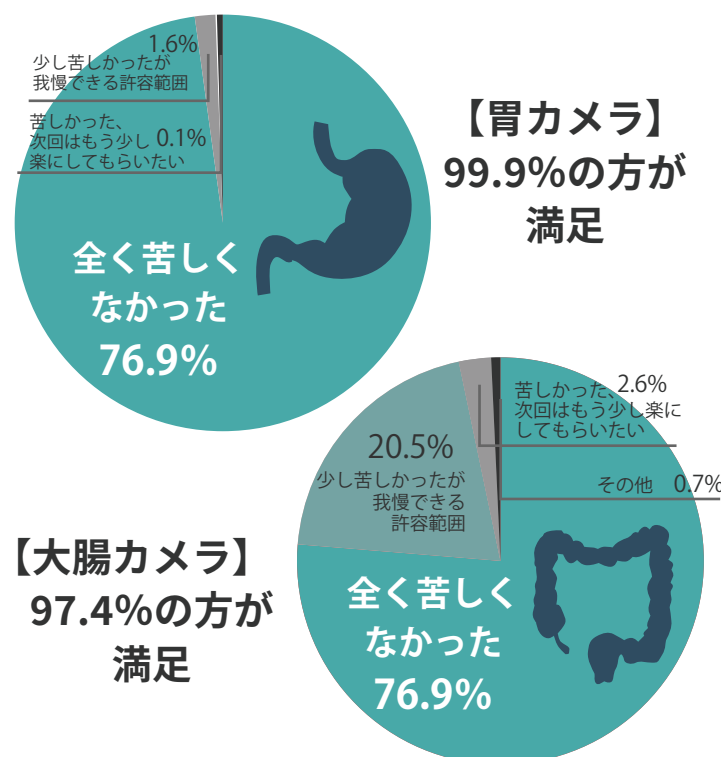
高解像度で鮮明な画像が得られ、病変を見つける特殊光観察が可能な内視鏡を用います。

03 選りすぐりの ドクター陣

当院ではがんセンターで修練を積み、現在は東京大学医学部附属病院にて、第一線で機能している医師達が直接検査を担当しています。

04 診断から 治療への 迅速な対応

内視鏡検査から治療が必要な場合、東京大学医学部附属病院、虎ノ門病院、日赤医療センター、慶応大学医学部附属病院など、各専門病院へ迅速にご紹介いたします。



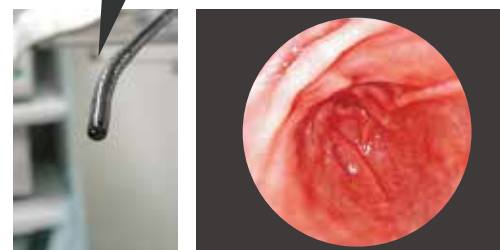
※平成22年7月～29年7月の胃カメラ・大腸カメラ検査時のアンケートにおいて

※各内視鏡検査・ドックには、一般血液検査と感染症検査が含まれています。

上部消化管内視鏡検査 胃カメラ

胃はストレスの影響を最も受けやすく、若くてもさまざまな症状を呈する臓器です。最近ではピロリ菌と呼ばれる菌が胃に棲息することがわかり、難治性の胃潰瘍や悪性の胃腫瘍の原因として注目されています。胃の検診は従来より胃透視（バリウム検査）を用いることが多いのですが、診断能力においては胃カメラの方がはるかに優れており、バリウムでは見つからない早期がんの発見が可能になってきました。

当院の胃カメラは口から挿入しますが眠っているので苦痛がありません！



こんな方におすすめ

- ・胸焼け、吐き気、食欲不振、みぞおちの痛み、貧血、体重減少などの症状がある
- ・ストレスの多い生活を送っている
- ・家族に胃がん、大腸がんの方がいる
- ・40歳以上の方

膵臓がんドック 77,000円（P11）

先端医療機器EUSによる早期発見を

当院では、膵臓がんの早期発見を目指して、先端医療技術 EUS（超音波内視鏡）検査を駆使した先進的な「膵臓がんドック」を提供しています。この膵臓がんドックによって、これまで早期発見が難しく難治がんの代表だった膵臓がん根治への可能性が高まります。

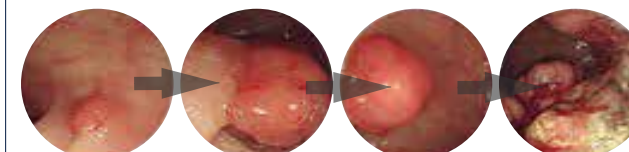
消化器がんドック 132,000円（P11）

消化器がんのスクリーニング

上部と下部の内視鏡検査を同日に実施。検査を受ける時間が中々取れないので短時間で検査を受けたいという方におすすめです。消化器がんのスクリーニングに特化し、消化器系腫瘍マーカー、胃がんの原因となるピロリ菌検査も同時に実施します。内視鏡検査時に切除可能な早期がん、ポリープの切除も行います。

下部消化管内視鏡検査 大腸カメラ

大腸がんの早期発見や前がん病変であるポリープの発見には、便潜血検査が極めて有用です。容器に便を採取するだけで、大腸がんを発見できます。早期であれば内視鏡による手術が可能ですので、通常は日帰りで治療が可能です。便潜血検査は簡単にできますので、1年に1回程度、定期的に受けましょう。もし便潜血検査が陽性となっ



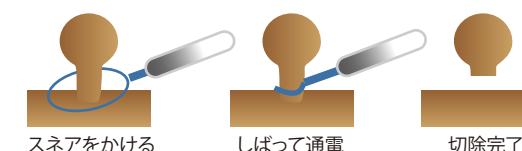
小さなポリープ 大きなポリープ 早期大腸がん 進行大腸がん

こんな方におすすめ

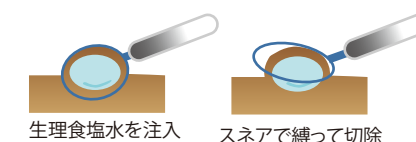
- ・今まで便潜血検査を定期的に受けていない
- ・家族に胃がん、大腸がんの患者がいる
- ・排便が不規則で安定しない
- ・食事が西欧型である（肉食が多い）
- ・下血をしたことがある
- ・50歳以上の方

ポリープ切除の例

内視鏡で病変を確認し、スネア（電気を通す針金のようなもの）でポリープをしばって焼灼します。通常、痛みなどはありません。



ポリープの形態によっては、安全に切除するためにポリープの下に生理食塩水を注入し、ポリープをうかせてから同様にスネアでしばって切除します。



再生医療

がん遺伝子治療

人間ドック
総合・部位別

内視鏡検査

下肢静脈瘤

ハンドベイン

椎間板ヘルニア

医療
エイジングケア

医師紹介

下肢静脈瘤治療

Treatment of Varicose Vein

血管内レーザー治療
日帰り根治手術



下肢静脈瘤日帰り手術

2000年の開業以来、下肢静脈瘤の

日帰り手術を提供し3万肢以上の治療実績があります。国内でいち早く最新のレーザー機器を取り入れ、高い治療実績を基に、血管内レーザー治療の普及にも努めてまいりました。エビデンス（医学的根拠）に基づいた質の高い下肢静脈瘤の根治的治療を希望される方はどうぞお気軽にご相談下さい。あらゆるタイプの下肢静脈瘤に対して、保険適用のレーザー、高周波(ラジオ波)治療器、グルー治療、最高波長の自費レーザー、体外照射タイプのレーザーなどを、患者さんのニーズと特性に応じて使い分け、高い満足度を頂いております。

2000nmレーザーについて

国内最高波長のレーザー機器で、低い照射エネルギーで効率よく動脈壁を収縮させ、処置後の痛みや出血が少ないレーザーです。当院では、1470nmレーザー、高周波（ラジオ波）が保険収載された後も、2000nmレーザーを医療サービス上最良の治療器と捉えて、提供し続けています。下肢静脈瘤だけでなく、より繊細な技術が求められるハンドベインの手術もこの日本に数台しかないEVLA2000を使用します。



治療の特徴

01 痛みや傷が最小限の日帰り根治手術

手術時の注射の痛みさえも感じさせない無痛で傷口を最小限にする手術を実施しております。これは治療を受けていただいた患者さん方から非常に高い評価を得ています。どうぞ安心して治療を受けていただきたいと思います。また初診当日に手術も可能（要予約）です。日帰り治療ですので、遠方の方も多く受診されています。

02 25年以上の手術歴3万件を超える治療実績 院長が全手術（最高波長レーザー）を担当

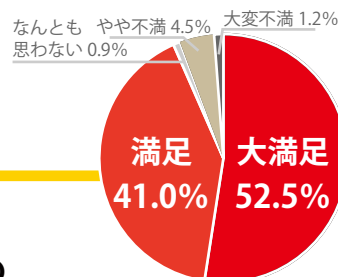
下肢静脈瘤日帰り根治手術を2000年に考案して以来、国内でいち早く高性能のレーザー治療を開始し、現在まで30,000肢以上の下肢静脈瘤日帰り治療を提供してきた院長が全手術（高周波レーザー治療）を担当します。

03 重症例も含めて すべての静脈瘤に対応

あらゆるタイプの下肢静脈瘤に対して、保険適用のレーザー、高周波（ラジオ波）治療器、グルー治療、最高波長の自費レーザー、体外照射タイプのレーザーなどを、患者さんのニーズと特性に応じて使い分け、高い満足度を頂いております。

04 下肢静脈瘤の種類に応じた複数の治療選択肢 保険適用～最高波長レーザー

現在、1470nmレーザー、高周波（ラジオ波）に加え、日本に数台の2000nmレーザーによる高品質の治療を提供しています。保険診療を希望される方で、拡張が大きなく、照射範囲が7cm以上の場合にはRF（ラジオ波・高周波）治療、血管径が大きい場合や照射範囲が7cm未満の場合には、1470nmレーザー治療をご案内する方針です。2000nmのレーザーは、最高波長で高品質の治療を希望される方、出来るだけ通院回数を減らして早く症状を改善させたい方、圧迫ストッキングの着用時間を最小限にしたい方、重症例や複雑な静脈瘤の方、現時点でのベストの治療法を希望される方に提供しています。また、2019年12月より保険収載され、体へのダメージの少ない治療として再注目されているグルー治療も2016年よりスーパーグルー治療（ベノクローズ）として適応例に治療を提供しています。



【下肢静脈瘤手術患者様の満足度調査】

【下肢静脈瘤治療症例】50代女性 血管内照射タイプの静脈瘤治療



陰部静脈瘤と診断、血管内レーザー治療（2000nmレーザー）と、硬化療法を行いました。2000nmレーザーはファイバーの太さが最も細いため、陰部静脈瘤のような蛇行が強いタイプの静脈瘤にも対応できます。硬化療法を併用すると、細かい複雑な静脈瘤も同時に処理できます。弾性ストッキングの着用は1週間程度。特に強い色素沈着は出ませんでした。

【下肢静脈瘤治療症例】70代男性 血管内照射タイプの静脈瘤治療



両下肢の蛇行の強い静脈瘤で来院され、両下肢レーザー治療（2000nmレーザー）を同日に実施しました。レーザー治療は血管へのアクセスポイントが複数必要で技術を要するものでした。順調に経過し、1年目の経過観察時には拡張血管が殆ど消失していました。

静脈瘤の各種治療法

【血管内レーザー焼灼術】

主に、伏在静脈瘤などのような、脚の表面が浮き出た血管でボコボコになってしまうタイプのものに適用されます。



2000nmレーザー

現存のレーザーで最高の水吸収率を有する＝組織との反応が最も優れたレーザー機器。自費診療になります。
①手術時間が短い。②処理が必要な血管が何か所であっても1回の治療で対応できる。③手術時の痛みは全くと言って良いほど感じない。④術後の痛みが少なく回復が早い。などの特徴があり、遠方にお住まいの方や、通院が負担に感じられる方は2000nmレーザーがおすすめです。



1470nmレーザー

2014年に保険適用になり、急速に普及。980nmや1320nmの機器に比べ痛みや閉塞率の点で改善しています。
※保険治療の場合は、両足を一度に施術することができません。また、硬化療法も別日に行う必要があります。

【血管内高周波焼灼術】

静脈の中に専用の電極を入れ、電気を流して120度前後の熱を発生させて静脈を閉塞させる方法です。2014年保険適用。痛みが少なく短時間で治療できますが、複雑な静脈瘤には不向きです。



【メディカルグルーを用いた血管内閉塞術】

メディカルグルーを用いた血管内閉塞術で、広範囲の局所麻酔が不要、術後の圧迫ストッキングも原則不要など、より体に負担が少ない低侵襲な治療法で、特性に応じて適用しています。2019年12月保険適用。



【体外照射タイプのレーザー治療】

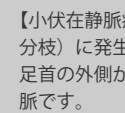
ロングパルスYAGレーザー（体外照射タイプ）では1064nm、1320nmのレーザーが用いられます。赤や青の細かい静脈瘤（クモの巣状、網目状）に対して適用されます。従来ではできなかったレッグベインの治療ができます。



静脈瘤の種類と適する治療法の例



【大伏在静脈瘤】大伏在静脈瘤の領域（本幹、分枝）に発生する静脈瘤。大伏在静脈瘤とは、脚の付け根から足首まで走行している静脈です。



【小伏在静脈瘤】小伏在静脈瘤の領域（本幹、分枝）に発生する静脈瘤。小伏在静脈瘤とは、足首の外側から膝の裏側まで走行している静脈です。

血管内レーザー治療
高周波治療

【側枝静脈瘤】伏在静脈本幹から枝分かれした静脈の、さらに先の部分が拡張してできたものを言います。

硬化療法
血管内レーザー治療

【陰部静脈瘤】卵巣や子宮周辺の静脈からの逆流によって発生します。そのため、妊娠・出産・月経時に特に症状が強くなることが多いです。

硬化療法
体外照射のレーザー治療

【網目状静脈瘤・クモの巣状静脈瘤】
網目状とは、細い皮下静脈（径2～3mm）が網目状に広がっている状態。クモの巣状とは、網目状のものより細い真皮内静脈（径0.1～1mm）が拡張している状態です。

体外照射のレーザー治療
硬化療法

※静脈瘤の治療法には他にストリッピング手術（静脈剥去術）や保存的治療（寝るときに脚を高くする、軽い運動をする、長時間の立ち仕事を避ける、弾性ストッキングを着用するなどし、静脈瘤の進行防止や再発予防のための治療法）があります。

ハンドベイン治療

Treatment of Hand Vein

血管内レーザー治療
日帰り根治手術



ハンドベインとは

ハンドベインという単語は日本では馴染みがありませんが欧米では一般的に疾病の名前として用いられています。hand veinは直訳すると「手の血管」。ここでいう手の血管は甲に太くポコポコと浮き出る血管のことです。見た目が気になるだけでなく、痛みやだるさの原因になることもあります。手や腕は一番人目に触れる部分であり「見た目や人の視線がとてもしんどい」そんな方のお悩みをレーザー治療で解消できます。



ハンドベインと その原因

原因①『加齢による皮膚の老化(菲薄化)』

年齢とともに肌の弾力がなくなり表皮が薄くなっていきます。すると肌表面に血管が太く浮き出ているように見えてきます。

原因②『紫外線による皮膚の老化』

紫外線を長年浴び続けることで「光老化」という悪影響を及ぼす原因となります。

原因③『血管の老化』

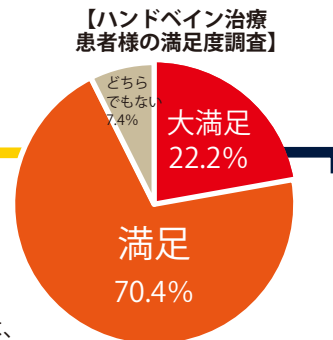
血管の壁が厚くなり、厚みが増すことで弾力性がなくなるため、太く皮膚表面に浮き出やすくなります。先天的に血管が浮き出やすい人もいます。



治療の特徴

01 痛みや傷が最小限の日帰り手術

当院で行うハンドベイン治療は、脚よりも繊細な手の血管に最適な 2000 レーザーを使用し、下肢静脈瘤の実績で培った技術とノウハウを活かしています。血管内に針を刺し、レーザーを照射して血流を妨げない程度に血管を細く収縮させてゆきます。血管に刺し入れるレーザー用の針は、採血時に使用されるものと同じ太さなので、傷跡も目立たず、体へのダメージも少ないのが特徴です。1ヶ月後に再診し、症例によって最適と判断した場合は、一部硬化療法を使用する場合があります。術後の一般的な偶発症は、麻酔の影響による腫れ（～数日）、カテーテルを挿入することによる内出血（～1-2週間）、肌の知覚障害（～1-2か月）などで、数日間は圧迫が必要です。治療翌日から入浴は可能です。日常生活に特に制限はありません。



02 ハンドベイン治療のスペシャリスト 院長が全手術（最高波長レーザー）を担当

ハンドベインレーザー治療は、担当医の技量が治療結果に大きく影響する治療と言えます。当院では下肢静脈瘤日帰り根治手術を考案し、ハンドベイン血管内レーザー治療の経験が豊富な院長が全症例を担当します。症例紹介、リスク（合併症、回復時期）解説等に関する動画を上記 QR コードよりご覧いただけます。



03 「手の血流を妨げない」 安全性に配慮した治療

血管内にレーザーを照射して、血管を細く収縮させて目立たなくさせる当院のハンドベイン治療は、血管を閉塞させる硬化療法と異なり、血行を妨げないように配慮しています。

04 満足度が語る効果的な治療

一般的なハンドベイン治療には、硬化療法やヒアルロン酸注入などがあります。いずれも治療部位に制限があったり、拡張した血管には効果が乏しいなどの限界があります。その中で、当院の血管内レーザー焼灼術によるハンドベイン治療は安全かつ効果のある治療法として高いクオリティを評価いただいております。

【ハンドベイン症例】30代女性 両手・両腕の目立つ血管を治療



手術の経過は順調で治療後（手術後1か月）には、浮き出た血管はほとんど綺麗に目立たなくなっています。両腕については、3か月後に硬化療法を追加しています。術前は浮き出た血管を見るたびにストレスを感じていたが、仕上がりの満足度は高いと感想を頂いております。

【ハンドベイン症例】50代女性 両手・両腕の目立つ血管を治療



1回の日帰り治療で、術後写真（治療後1か月）の様に、浮き出た血管はほとんど目立たなくなり経過は順調でした。ご本人が気になる血管が残っていれば、追加で硬化療法もご案内していますが、仕上がりに満足で、追加治療のご希望はありませんでした。

治療7年後の経過写真

女性（60代）治療前と治療7年後の比較写真



【ハンドベイン症例】60代女性 両手・両腕の目立つ血管を治療 7年経過例

右の写真は、ハンドベイン治療後7年を経過して来院された60代の患者さんの経過写真です。治療後の経過は極めて順調で、ご本人としても極めて満足しているとのことでした。

ハンドベインの各種治療法

【血管内レーザー焼灼術】



レーザーの熱の力で血流を維持できるように血管を緩やかに細く収縮させます。傷跡も目立たず、体へのダメージが最小です。当院では、腕～手の繊細な血管まで施術可能です。

他のハンドベイン治療法との比較

手の血管治療には、一般的には硬化療法やヒアルロン酸注入などもあります。硬化剤を注入し血管を衰退させる硬化療法は、治療後、血管が硬くしこりになることがあります。正常な血管を完全に閉鎖されるので、治療部位に制限があります。ヒアルロン酸注入は、凹凸が目立たなくしますが、即効性がある一方で手が大きく（太って）見えるヒアルロン酸が吸収されると元通りになってしまうというデメリットがあります。また、大きく拡張した血管には効果が乏しいです。

ハンドベイン費用の目安

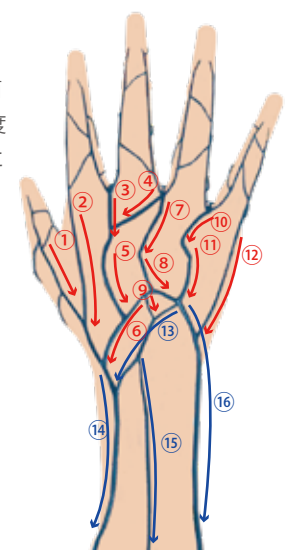
穿刺1か所あたり
33,000円（税込）

※患者様の血管状態により異なりますが、手甲から前腕で穿刺箇所が合わせて14～25か所程度です。15か所前後の施術数になる方が最も多いです。

施術例

手の甲（片手）
施術12か所
396,000円（税込）

前腕（片手）
施術4か所
132,000円（税込）



再生医療

がん遺伝子治療

人間ドック
総合・部別

内視鏡検査

下肢静脈瘤

ハンドベイン

椎間板ヘルニア

エイジングケア

医師紹介

椎間板ヘルニア

Treatment of Disc Herniation

低侵襲
日帰りレーザー治療



椎間板ヘルニア PLDD日帰り手術



当院では、切開せず短時間で椎間板ヘルニアを治療できるPLDD（レーザー治療）を提供しています。PLDDとは非常に細い針を患部まで刺し、その中にファイバーを差し込んでレーザーを照射する治療です。そのため、周囲の組織に損傷を与えることがほとんどなく、また、局所麻酔を使用するため、持病のある方でも受けることが可能です。脳神経外科専門医がPLDDで十分な効果が期待できるかどうか、問診・診察・MRI検査等、総合的な見地から適応診断をいたします。丁寧に適応を見極める高精度の治療を心掛けており、患者様の症状改善率と治療満足度は、共に90%以上（症状改善率は一般的には60%程度）と非常に良好です。

治療効果が期待できる場合があります。 治療担当医にご相談下さい。

- ◆腰～臀部～大腿外側後面にかけて（足先まで）しびれ、痛みが、持続している。
- ◆坐骨神経痛に悩まされている。
- ◆頸椎周囲の痛み、肩凝りで悩んでいる方。
- ◆上肢のしびれがある方。
- ◆医療機関を受診し、硬膜外ブロック治療や鎮痛処置（内服。理学療法など）を受けても症状が改善しない。

治療の特徴

01 PLDD 治療は入院不要、日帰り手術です。 速やかに日常生活に復帰していただけます。

PLDD（経皮的レーザー椎間板除圧術）とは、腰痛、脚のしびれ・痛みの原因である、腰椎椎間板ヘルニアの最新レーザー治療です。日帰りで治療でき、数時間で日常生活に戻る画期的な治療法です。

02 内視鏡よりも体に優しい 低侵襲レーザー治療

実際のレーザー照射時間は15分程度で、約1時間の休憩の後、歩いて帰宅することができます。手術による重篤な合併症のリスクを回避したい方、薬やブロック注射などでも症状が改善されない方も安心して治療を受けることができます。適切な治療が施されれば、治療効果や治療満足度が非常に大きいことも特徴の一つです。

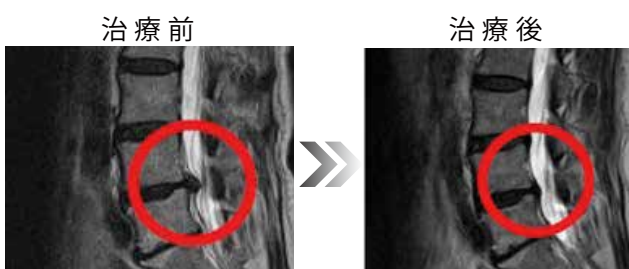
03 脊髄神経疾患のプロ 脳神経外科医が担当

当院では全手術を脊髄神経疾患のプロでもある脳神経外科医が担当します。椎体・椎間板のみならず、神経の解剖・生理学的知識を通じ、習熟した「穿刺」技術を持つ脳神経外科医が行うことによって、より安全でより確実な治療が提供出来ると自負しています。



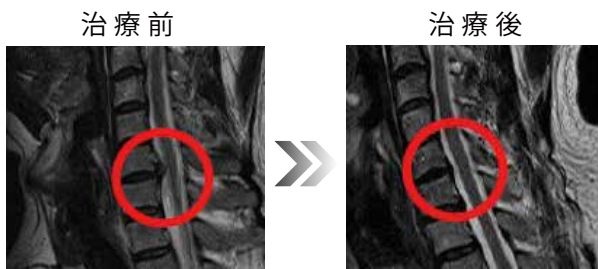
PLDD(経皮的レーザー椎間板減圧術)は椎間板だけに作用する治療です。その他の骨、靱帯、軟骨、筋肉といったものを変化させることはないので副作用が非常に少ない治療だといえます。椎間板ヘルニアを取り囲む状況は千差万別です。あなたが下された一見別の病気の診断の中に椎間板ヘルニアが隠れていることもあります。お困りでしたら一度ご相談ください。

【PLDD症例】60代女性 腰椎の椎間板ヘルニア治療



5年ほど前から腰痛に悩まされ、時々襲われる激痛には鎮痛剤でコントロールしてきましたが鎮痛剤の量を増やしても痛みが耐えられなくなり受診。腰椎の椎間板ヘルニアでPLDD（経皮的レーザー椎間板減圧）治療を行いました。治療後は歩行も問題なく、台所仕事もできるようになったとのことでした。MRI画像上でもヘルニアがなくなっているのがわかります。

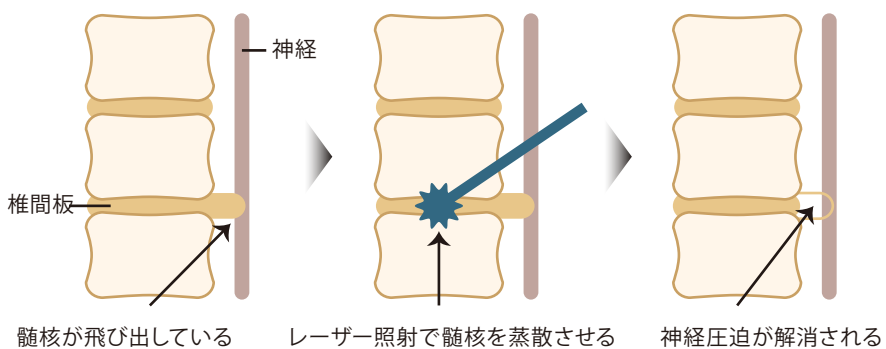
【PLDD症例】40代男性 頸椎椎間板ヘルニア・ストレートネック



慢性的な肩こりに悩まされ、前年から背中や肩甲骨、上腕部に痛み、手のしびれが発生、パソコン使用時に痛くなる傾向でした。当院で日帰りのPLDD（経皮的レーザー椎間板減圧）によるヘルニア治療を行いました。治療から2週間後には以前の激痛、しびれがなくなり、2か月後には痛み止めも必要なくなり、神経症状はほぼなくなったそうです。

【PLDDの仕組み】

PLDDとはPercutaneous Laser Disc Decompression(経皮的レーザー椎間板減圧術)の略で、椎間板内にレーザーファイバーを刺入し、飛び出したヘルニア部位の髄核(椎間板内のゼラチン状の物質で衝撃を和らげる働きを担う)にレーザーを照射することで蒸発消失させ、ヘルニアが神経を圧迫する力を減らして症状を改善させる治療法です。



【PLDDのメリット】

通常の椎間板ヘルニアの手術は、背中を切り開いて椎間板を摘出するため患部の周辺組織に相応のダメージが加わり、重篤な合併症のリスクが伴います。また、リハビリが必要となり、1ヶ月程度は入院しなければなりません。近年、普及している内視鏡手術は、切開手術に比べれば低侵襲ですが、内臓など臓器損傷のリスクは相応にあります。一方、レーザー治療は、それら重篤なリスクがありません。15分程度の施術時間で済み、1時間ほど休憩の後、自分の足で歩いて帰宅でき、日常生活にもスムーズに戻ることができます。傷も針穴程度しか残らず、合併症の発症リスクは極めて小さいといえます。



エイジングケア医療

Anti-Aging Therapy

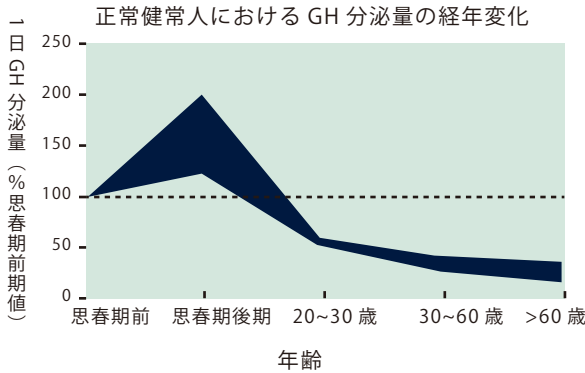
いつまでも若々しくはつらつと生きるために、理想的な健康を維持することを目指した医療

HGH（ヒト成長ホルモン）補充療法

加齢とともに体脂肪が増加し、筋肉をはじめとする多くの蛋白が減少、心臓、腎臓等の臓器の機能も低下します。HGH療法は科学的アプローチでこの変化をストップし若い頃の体力と美しさを取り戻す”体機能の若返り”効果を目的としています。

HGHは脳下垂体から分泌されるホルモンで成長がさかんな青年期に最も多く分泌され、60歳では75%も低下します。HGH療法は、このヒト成長ホルモン（HGH）と呼ばれる物質の補充により、様々な”若返り”の効果をを得ることを目指します。

米国では1990年以降、HGH投与によって若返りの効果が得られることに関して多くの研究結果が発表されており、エイジングケアを専門に取り組んでいるクリニックも多く開設されています。



【HGH 療法による臨床効果】

- ・ 筋肉増強、体脂肪減退
- ・ 皮膚の弾力、きめ、はりの改善
- ・ 回復力、柔軟性、抵抗力の増加
- ・ 性機能改善
- ・ 活力、感情の安定、記憶力の改善
- ・ 骨量改善
- ・ 高コレステロール血症の改善
- ・ 心筋収縮力の改善
- ・ 肺、腎臓、肝臓、脾臓の機能改善
- ・ 精神活動の向上

【HGHはこのような方にお勧めします】

”若い頃の体力と美しさをもう一度取り戻すことができた”若返りは男性女性、時代を問わず、誰もが夢見ることの一つです。そんな”若返り”の夢が科学的なアプローチにより実現できます。

加齢による症状、例えば、皮膚弾力性の低下・しわ・筋力の低下・皮下脂肪の増加・活力やスタミナの低下・精力の減退などをひとつでも持つ方に、HGH補充療法は非常に効果的です。

ペンタイプになり
より使いやすく
お求めやすくな
りました。



高濃度ビタミンC療法

NIHなどの米国国家機関の科学者達が高濃度のビタミンC点滴による、がん治療法を提唱しました。その手法を、がんの発症予防、再発予防、進行抑止に応用しています。



【作用機序】

- ・ 血液中のビタミンCは組織に移行する際に酸化されて過酸化水素を発生し、この過酸化水素ががん細胞を殺傷します。正常細胞には、過酸化水素を分解する酵素があるため、傷つけられることはありません。
- ・ がん細胞を殺傷するのに十分な過酸化水素を発生させるためには、血液中に高濃度でビタミンCが存在しなくてはなりません。そのためには経口摂取では十分でなく、点滴で投与する必要があります。

【具体的な治療プラン】

積極的ながん治療として行う場合

1回50～100gの投与を、週1～2回実施
治療効果を確認しながら、6カ月～1年程継続

がん発生の予防を目的として行う場合

1回12.5～25gの投与を、月1～4回実施

キレーション療法

心筋梗塞、脳卒中の背景にある動脈硬化の発症予防、治療を目的とした点滴療法です。血管内に金属やミネラルと結合する性質をもつキレート剤を点滴して、体の中から有害金属を取り除きます。キレーション療法によって、鉛、水銀、カドミウム、アルミニウムなどの有害金属を排出することにより、以下のような様々な効果があるといわれています。1回15分程度の点滴を、1～2週間に1回の頻度で、10回以上実施します。近年は、欧米において、キレーション療法による様々な病気や症状の改善が報告されるようになったことに加え、キレーション療法がエイジングケアの一つとして注目されるようになっています。

【キレーション療法の効果】

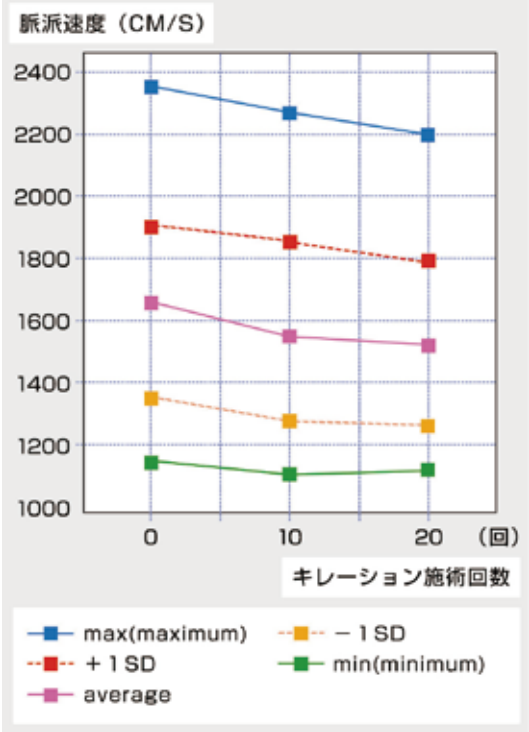
《キレーション療法により改善が期待される病変や症状》

- ・ 動脈硬化症
- ・ 心冠動脈疾患
- ・ 末梢血管疾患
- ・ 関節炎
- ・ 多発性硬化症
- ・ パーキンソン病
- ・ アルツハイマー病
- ・ 視覚、聴覚、嗅覚障害
- ・ 細胞膜の機能の改善
- ・ 細胞内器官の機能の改善
- ・ 動脈の攣縮（れんしゅく）の軽減
- ・ フリーラジカル産生を減少
- ・ 老化の進行を抑制
- ・ 狭心症の減少
- ・ 壊疽の改善
- ・ 皮膚の色の改善
- ・ 糖尿病性潰瘍の改善
- ・ 筋肉運動の改善
- ・ 精力回復

NIH（米国国立衛生研究所）の大規模な研究で、心筋梗塞治療における効果も実証されています。



北青山 D クリニックでの臨床成績



対象：北青山 D.CLINIC を受診した 30 ～ 88 歳の男女 30 名
方法：CaEDTA キレーションを約 1 週間に 1 回の頻度で行い、10 回・20 回終了時に血圧脈波検査を行った。
結果：全例で動脈硬化の改善が認められた。
＊血圧脈波検査：動脈硬化及び動脈の閉塞度を測定する検査

サプリメント療法

日常的に理想的な健康を維持するための食事補助素材として、多種類・多機能にわたるサプリメントの提供も行っております。脳機能サポート、がん予防サポート、美容サポートなどのセットでもご提案しており、素材を厳選したサプリメントは大変ご好評を頂いております。

ご購入は [ドクターズサプリメント青山] サイトからも可能です。



点滴療法

普段の食生活の中で不足しがちな栄養素や、デトックス効果のある薬剤を直接体内に点滴投与することで、健康維持や病気予防などを目指します。疲労回復・美容・エイジングケアなど患者様の目的や症状に合わせて様々な点滴・注射メニューをご用意しております。1～2週間に1度のペースで継続的に行うことでより高い効果が期待できます。



メディカルダイエット

食欲を抑える作用、脂肪を分解する作用のある医薬品（GLP-1）と、痩身効果がある期待されるサプリメント（フコキサンチン）を効果的に組み合わせた医療プログラムです。血液・尿検査を含み、医師管理下のもと減量を行います。GLP-1は日本では糖尿病治療薬として使用され長期的安全性が確立しています。減少した体重を維持する効果も、食事・運動だけの減量の場合よりも高いことが長期フォローの研究から分かっています。



医師紹介

DOCTORS

大学病院や機能病院で
臨床と研究に従事している
各分野の専門医が集結



阿保 義久

Yoshihisa Abo [院長]

東京大学医学部医学科 卒業 東京大学医学部附属病院 第一外科 虎ノ門病院 麻酔科 東京都教職員互助会三楽病院 外科
東京大学医学部附属病院 血管外科・腫瘍外科 北青山Dクリニック 院長 (2000～現在) 医療法人DAP 理事長 (2000～現在)
東京大学医学部 腫瘍外科/血管外科非常勤講師 (2010～2020)

質の高い医療サービスの提供、
及び理想的な医療環境の構築に励んでいます。



泉 雅文

Masafumi Izumi [脳神経外科]

東京大学医学部医学科 卒業
東京大学医学部附属病院 脳神経外科 埼玉医科大学総合医療部門 脳神経外科
関東労災病院脳神経外科 亀田総合病院 脳神経外科
NTT東日本関東病院 脳神経外科/脳卒中部門

大病院に期待する高いレベルの医療を
クリニックレベルで実現します。



金沢 孝満

Takamitsu Kanazawa [大腸外科]

東京大学医学部医学科 卒業
東京大学医学部附属病院 第一外科 焼津市立総合病院 外科
東京大学医学部附属病院 大腸肛門外科 同愛記念病院 外科 部長
JR東京総合病院 消化器外科 部長

ポリープを小さいうちに内視鏡的に切除することで
ガン化を防ぐことが可能です。

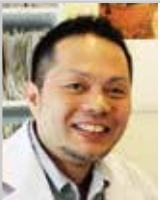


辛 正廣

Masahiro Shin [脳神経外科]

東京大学医学部医学科 卒業 東京警察病院 脳神経外科 亀田総合病院 脳神経外科 東京都立神経病院 脳神経外科
寺岡記念病院 脳神経外科 東京大学医学部附属病院 ガンマナイフ治療責任者 フランス アンリモンドール病院 脳神経外科 留学
フランス政府 原子力開発研究所 医学部門 留学 東京都立神経病院 東京大学医学部附属病院 脳神経外科 講師
帝京大学医学部附属病院 脳神経外科 主任教授

患者様の負担を軽減し、
これまで以上に有効な治療を目指しています。



池田 祐一

Yuichi Ikeda [循環器内科]

東京大学医学部医学科 卒業 東京大学医学部附属病院 内科 公立昭和病院 救急医学科
榊原記念病院 循環器内科 東京大学医学部附属病院 循環器内科 東京大学医学部研究所
Howard Hughes Medical Institute University of Texas, Southwestern Medical Center, Department of Molecular Genetics
東京大学医学部附属病院 循環器内科・ユビキタス予防医学講座 特任准教授

非侵襲的な検査により、生命にかかわる病気を
未然に防ぐ医療に取り組んでいます。



藤城 光弘

Mitsuhiro Fujishiro [消化器内科]

東京大学医学部医学科 卒業 東京大学医学部附属病院 内科 日立製作所日立総合病院 内科
国立がんセンター中央病院 消化器内科・内視鏡部 東京大学医学部附属病院 消化器内科
東京大学医学部附属病院 光学医療診療部 准教授 名古屋大学医学部附属病院 消化器内科学 教授
東京大学医学部附属病院 消化器内科 教授

内視鏡検査・治療をはじめ、
消化器に関することは何でもご相談ください。



志賀 太郎

Tarou Shiga [循環器内科]

金沢大学医学部医学科 卒業 東京大学大学院 医学系研究科 東京大学医学部附属病院 内科研究
公立昭和病院 内科救急医学科レジデント 榊原記念病院 循環器内科レジデント
東京大学医学部附属病院 循環器内科
がん研究会有明病院院長補佐 総合診療部 部長 腫瘍循環器・循環器内科 部長

痛みを伴いにくい検査を通し、
患者様と相談しながら、皆様の健康維持に努めます。



山下 裕玄

Hiroharu Yamashita [胃食道外科]

東京大学医学部医学科 卒業 東京大学医学部附属病院 胃食道外科 講師
東京大学大学院医学系研究科 消化管外科学 講師 東京大学医学部附属病院 胃内視鏡、胃外科外来担当
日本大学医学部 外科学系消化器外科学分野 教授

最も大切なことは早期発見。
“苦しくない”胃カメラを目標に検査を行っています。



中井 陽介

Yousuke Nkai [消化器内科]

東京大学医学部医学科 卒業
東京大学医学部附属病院 消化器内科 助教
東京大学医学部附属病院 消化器内科 講師
東京大学医学部附属病院 光学医療診療部 准教授

苦しくない内視鏡での、胃がん・大腸がん・膵臓がん
早期発見・治療を目指しています。



浅岡 良成

Yoshinari Asaoka [消化器内科]

東京大学医学部医学科 卒業 東京大学医学部附属病院 内科 三井記念病院 内科
東京大学医学系大学院 東京大学医学部附属病院 消化器内科 助教
帝京大学医学部附属病院消化器内科 准教授

苦痛のない内視鏡が可能ですので、
早期発見のために、ぜひ検査を受けてください。



杉本 貴史

Takashi Sugimoto [消化器内科]

東京大学医学部医学科 卒業 東京大学医学部附属病院 内科 杏雲堂病院 消化器内科
東京大学医学系大学院 東京大学医学部附属病院 消化器内科 助教
お茶の水駿河台クリニック 消化器内科 部長

胃カメラ、大腸カメラを通して
ガンの早期発見に努めます。



生月 弓子

Yumiko Ikezuki [産婦人科]

東京大学大学院 卒業
東京大学医学部附属病院 産婦人科 東京都立築地産院 産婦人科
帝京大学医学部附属市原病院 産婦人科 社会保険中央総合病院 産婦人科

生命誕生に感動し、女性の診療にあたりたいと思い
産婦人科の道を選びました。



福永 麻紀

Maki Fukunaga [皮膚科]

慶應義塾大学医学部 卒業 慶應義塾大学病院 皮膚科学教室入局
浦和市立病院 皮膚科
練馬総合病院 皮膚科

皮膚のお悩みが解決することで、
心身の健康が向上するお手伝いができれば幸いです。



増子 貴宣

Takanobu Mashiko [形成外科・美容外科]

東京大学医学部医学科 卒業
東京都教職員互助会三楽病院 内科・外科・麻酔科・皮膚科 東京大学医学部附属病院 形成外科・美容外科
埼玉医科大学総合医療センター 形成外科・美容外科 東京警察病院 形成外科・美容外科 虎の門病院 形成外科
関東中央病院 形成外科 部長

より良い美容医療の提供を通じて、
社会貢献していきたいと考えています。

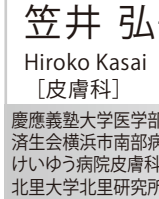


石垣 和祥

Kazunaga Ishigaki [消化器内科]

東京大学医学部医学科 卒業 がん研有明病院 肝胆膵内科 東京大学医学部附属病院 消化器内科 医員
東京大学医学部附属病院 消化器内科 助教
東京大学医学部附属病院 外来化学療法部 特任講師

苦痛のない内視鏡検査で、
胃がん・大腸がん・膵がんの早期発見を目指します。



笠井 弘子

Hiroko Kasai [皮膚科]

慶應義塾大学医学部卒業 慶應義塾大学医学部皮膚科学教室助教
済生会横浜市南部病院 皮膚科 静岡市立清水病院 皮膚科
けいゆう病院皮膚科 医長
北里大学北里研究所病院 皮膚科 部長

患者様の笑顔を引き出せるよう、
それぞれの方にあった
治療の提供を心がけております。

宮川 明

Akira Miyagawa [呼吸器内科]

慶應義塾大学医学部医学科卒業
慶應義塾大学医学部呼吸器内科 助教

幅広い呼吸器領域の疾患や
症状に関して、患者様に気兼
ねなく相談して頂けますよう
尽力します。

堀口 葉子

Yoko Horiguchi [皮膚科]

広島大学医学部 卒業
都立墨東病院 皮膚科
都立広尾病院 皮膚科
虎の門病院 皮膚科

年齢を重ねることは素晴
らしいことです。自信を持
てる笑顔のお手伝いをさ
せてください。

再生医療

がん遺伝子治療

人間ドック
総合・部別

内視鏡検査

下肢静脈瘤

ハンドベイン

椎間板ヘルニア

医療
エイジングケア

医師紹介